学校番号	303

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「論理国語」　（数研出版）						
副教材等	パスワード級別漢字　（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では、より細かい国語の知識と、読み取る技術を習得していきます。授業を積み重ねる中で力がつくように設定していきます。一人ひとりが授業に積極的に参加してください。
・論理国語では、評論文の読み取りが中心になります。正確な読み取りが出来ているか、授業で確認してください。
・定期考査では学習計画を立てて、しっかりと準備して臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・言葉による「見方・考え方」を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を育成する。
・論理的に考える力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めること。 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解を深めること。 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めること。 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めること。	・情報の妥当性や信頼性を吟味しながら，自分の立場や論点を明確にして，主張を支える適切な根拠をそろえること。 ・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり，根拠や論拠の吟味を重ねたりして，主張を明確にすること。 ・文章の構成や展開，表現の仕方などについて，自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特徴や課題を捉え直したりすること。	・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	・意味段落のまとまりを意識し、筆者の主張をとらえる。 ・「弱い絆」の作り方について、自分の考えをもつ。 ［教材］ 弱いつながり	a：言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解している。 b[読　]：文章の構成をふまえて、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	記述の点検 定期考査	定期考査 ワークシート	宿題や提出物 振り返りシート
	・抽象的な表現に注意し、筆者の主張を的確にとらえる。 ・逆説的な表現について、理解を深める。 ［教材］ 手の変幻	a：言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解している。 b[[読　]：文章の構成をふまえて、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・「中間社会」の現状と課題を読み取る。 ・哲学的な語句について、理解を深める。 ［教材］ 「内的成長」社会へ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[[読　]：関連する資料や文章をもとに、内容の解釈を深める。 c：・学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・言葉の性質について、筆者の主張を読み取る。 ・抽象的なとらえ方の利点について考える。 ［教材］ 「具体」から「抽象」へ	a：言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解している。 b[読　]：文章や資料を関連付け、自分の考えを深める。 c：学習課題に沿って、具体例の役割に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・「添削」「推敲」について筆者の考えを理解する。 ・近代芸術の問題点の内容をとらえる。 ［教材］ 添削の思想	a：文章の構成や接続について理解を深めている。 b[読　]：文章や資料を関連付け、自分の考えを深める。 c：学習課題に沿って、統計資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・言葉の性質について、筆者の主張を読み取る。 ・外国の言葉の表現について、理解を深める。 ［教材］ 国境を越える言葉	a：言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解している。 b[読　]：資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 c：学習課題に沿って、グラフと本文の内容を関連づけながら、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

二学期	・対談の内容をとらえ、主張の共通点を読み取る。 ・比喩を理解する。 ［教材］ ニュースとコミュニケーション	a：言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解している。 b[読　]：文章の構成をふまえて、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、論理の展開に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・環境問題についての筆者の主張をとらえる。 ・自分自身の「未来世代への責任」について考えてみる。 ［教材］ 未来世代への責任	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について考えを深める。 b[読　]：文章の構成をふまえて、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、筆者の主張と根拠の関係を理解したうえで論の展開をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・筆者が考える「問題の本質」についての主張をとらえる。 ・「知識循環型社会」の実現についての課題を説明できる。 ［教材］ 〈近代〉の入口と出口の間	a：言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解している。 b[読　]：文章や資料を関連付け、自分の考えを深める。 c：積極的に、表や具体例の作成などの学習課題に取り組んでいる。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・科学・技術の歴史を読み取る。 ・科学と社会の関係に興味をもち、考えを深める。 ［教材］ 科学・技術の歴史の中での社会	a主張とその前提や反証など情報と情報の関係について、理解を深めている。 b[読　]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：学習課題に沿って、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・二つの文章の内容の共通点と相違点を読み取る。 ・科学の「権威主義」について理解する。 ［教材］ 科学の現場・科学と生命	a：主張とその前提や反証など情報と情報の関係について、理解を深めている。 b[読　]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：学習課題に沿って、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・知や技術の利便性と、試行錯誤から生まれる喜びの違いを読み取る。 ・本文の例と類似の例を日常生活の中から見つけ説明する。 ［教材］ 白紙	a：言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解している。 b[読　]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：本文の内容に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・メディアと群衆現象との関係を整理する。 ・「待機する群衆」の力について考える。 ［教材］ 類似群衆の時代	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読　]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：学習課題に沿って、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

三学期	・「メディア」と「スポーツ」の関係から「社会」導くという、論理の展開を的確にとらえる。 ・比喩表現、強調表現を理解する。 ［教材］ 消費されるスポーツ	a：文章の構成や接続について理解を深めている。 b[読　]：対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・筆者が言葉の使い方について「論理的」「非論理的」と表現する内容を理解する。 ・筆者が提示する問題点を踏まえつつ、具体例とともに自分の意見を論述する。〞 ［教材］ 日本語は非論理的か	a：言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解している。 b[読　]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・「必然」「偶然」についての歴史的なとらえかたについて読み取る。 ・「偶然」の価値について考えを深める。 ［教材］ 偶然とは何か	a：言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解している。 b[読　]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：学習課題に沿って、学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・人々の精神状態を「安楽への隷属」とする筆者の意図を読み取る。 ・筆者の考えを踏まえ、現代社会についての自分の考えを説明する。 ［教材］ 「安楽」への全体主義	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読　]：立場の異なる読み手を想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫する。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・自然の「価値」と、筆者の考える〈倫理〉〈道徳〉の内容を読み取る。 ・筆者が危惧する現代社会の「食」について説明する。 ［教材］ 野生の「クジラ」と人間の「鯨」	a：情報を整理する方法について理解を深めている。 b[読　]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：学習課題に沿って、学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・夏目漱石の講演録と、漱石の時代について考察した文章を関連づけて読む。 ・時代背景が人間や作品に与える影響について考える。 ［教材］ 現代日本の開化・漱石が生きた時代	a：主張とその前提や反証など情報と情報の関係について、理解を深めている。 b[読　]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　４０　）時間